(8月2日~4日

品川区:自治会加入促進の取り組みについて 豊田市:投票率向上の取り組みについて

いわき市:防災体制整備について

を対象に選挙出前トークを大学生自らが実施しています。 豊田市は、 品川区は、 選挙啓発として大学のゼミ生が企画し、主に小学生 条例を制定して、町会および自治会を良好 直近の選挙においても投票率65・5%と高

区と協働する

最大の相手方であると宣言しており、町会による加入申込書(返信はがき) の配布も斬新です。 なコミュニティーの維持と形成に関して、

災対策の参考になりました。 施②自助・共助による地域防災向上等に取り組んでおり、本市の防 いわき市は、東日本大震災の経験から①最大規模災害を想定した対策実

(委員長 髙田健司

常任 委員会の 視察報告

豊田市

町田市: 金沢市:「ほんものの歴史文化を体感する旅

民生福祉委員 (7月20日~22日

江戸川区:ひとり親家庭学習支援事業について 大津市:大津方式(発達障がい対策)について

郡山市:手話言語条例の制定について

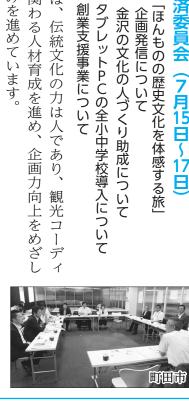
成長するための切れ目のない支援に早くから取り組まれており、大きな感 銘を受けました。 大津市では「大津方式」と呼ばれる発達障がいのある子どもが健やかに



ます。 どもの学力向上のため無料で学習支援などを行ってい 鎖を断ち切るべく、 江戸川区では、ひとり親の貧困世帯における負の連 それまでの経済支援に加えて、

なりました。 ケーションツールの導入は先進的な取り組みで、 的施策を展開されており、 郡山市では、 いち早く手話言語条例を制定し、 (委員長 ICTを活用したコミュニ 藤原 平

ネートに関わる人材育成を進め、 た取り組みを進めています。 金沢市は、 創業支援事業について 伝統文化の力は人であり、



金沢の文化の人づくり助成について

企画発信について

(7月15日~17日)

路拡大、経営相談など多面的な支援で、独創的な企業の創出をめざしてい ました。いずれも先進的で、本市での取り組みの参考になりました。 過の蓄積や情報活用などで、活発な学習に役立てていました。 町田市は、「町田新産業創造センター」を設立し、意欲的な事業者に販 荒川区は、全小中学校へ「タブレットPC」を導入し、 授業での実験経

(7月19日~21日

(委員長

大塚忠司

横浜市:川井浄水場再整備事業について

近江八幡市:風景づくり事業について 浦安市:市街地液状化対策について

横浜市の川井浄水場の再整備事業では、PFI手法を採用し、 甫安市 設期間が5年間、 運転・維持管理期間が20年間で、

縮減が図れたそうです。民間の技術力やノウハウの ら更新工事が行われました。 ろ過方式を採用し、既存の浄水処理施設を稼働しなが 位置エネルギー 事業費は約277億円(税込み)ということでした。 積を最大限に活用した、PFI手法導入について、 維持管理費、薬品使用量の削減などコスト (導水残圧・有効落差)を利用した膜 急速ろ過方式に比べて

(委員長 門田雅彦)